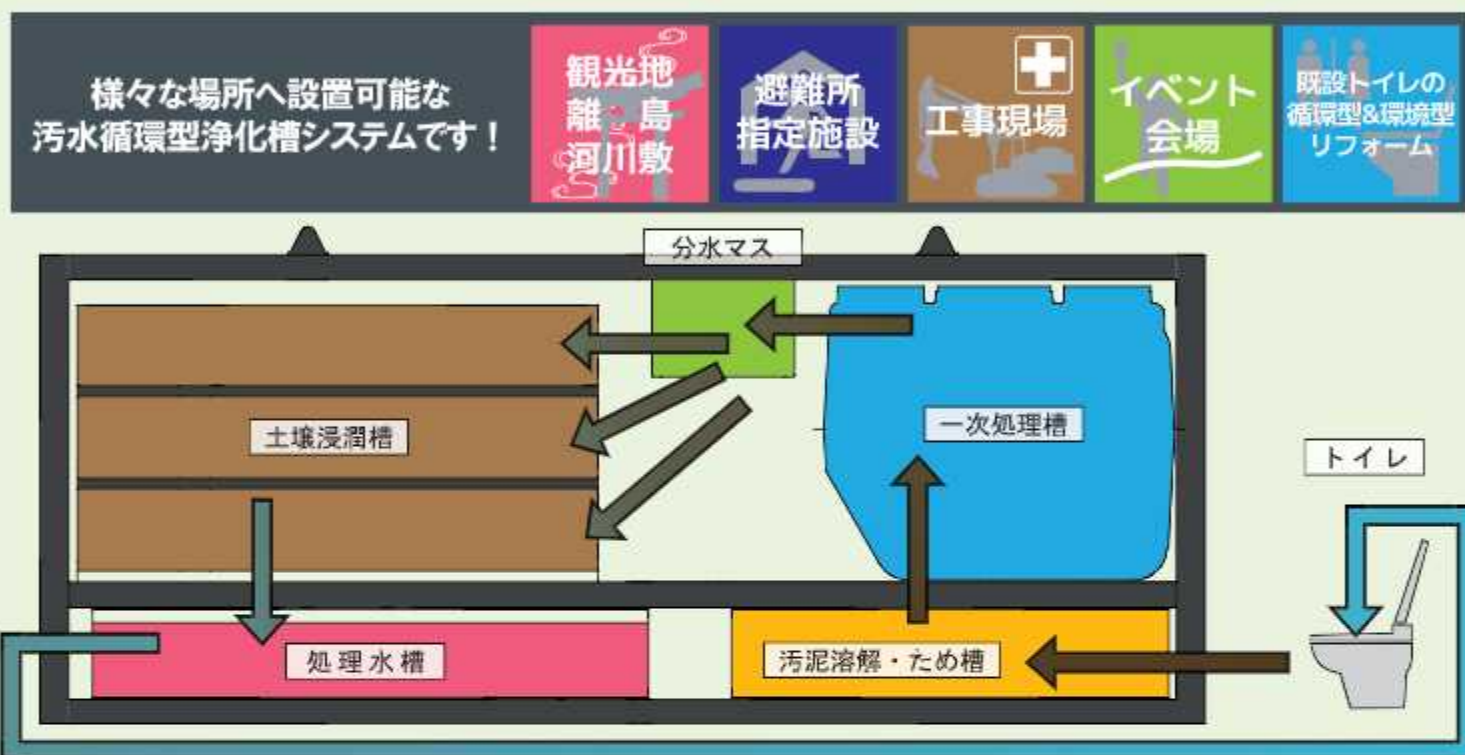




「地上型ソフィール」登場！

従来の「ソフィール」（地中埋設型）に、待望の新ラインナップとして「地上型ソフィール」が登場しました！

置くだけ設置の清潔で臭いの無い水洗トイレとして、従来より少スペースで設置が可能、地中への掘削が出来ない場所や、工事現場、避難所指定施設など、様々な場所へ導入をいただける汚水循環型浄化槽システムです。



スペック	仕様
トイレ使用回数	300回/日

オプション 太陽光発電システム・遠隔監視システム・アメリカによる雨水活用システム

トイレユニット（便器数・トイレ種類）はカスタムメイド設計です。ご要望に合わせて案致します。受注生産品につき、設置場所や仕様状況により個別に設計させていただきます。お問い合わせ、ご質問等はソフィール協会事務局までお寄せください。

◆ お問い合わせ先 ◆

ソフィール協会

三重県津市藤方2254番地1(アルコ(株)内)
TEL:059-213-8811 FAX:059-213-8880
URL:<http://sofil-kai.net/>
E-Mail:info@alcoinc.co.jp

ソフィール NEWS

vol. 14
2018 Spring

全国195カ所に導入！
環境型トイレ浄化槽！

特集

最新の納入事例

龍王山総合公園(広島県)
浜河内緑地公園(山口県)
養老公園(岐阜県)

TOPICS

地上型ソフィール」登場！

環境技術
実証事業
ETV 環境省
本技術は第三者による性能の実証結果を
公開しています。
<http://www.env.go.jp/policy/etv/>
自然地域トイレ処理技術分野
平成28年度 実証試験 (No.030-1602)
平成 年度 終年実証試験 (No.030-)

(岐阜県養老町 岐阜県営養老公園)

特集 最新の納入事例

龍王山総合公園

広島県東広島市黒瀬町丸山

龍王山総合公園は、少年サッカーができる多目的広場、大型遊具がある冒険広場、サクラや森林浴を楽しめる森林があり、子供から高齢者まで楽しめる総合公園です。



龍王山総合公園の浄化槽選定は周辺の自然環境や放流先への水質配慮の観点から高度処理の浄化槽が検討されました。本公園は季節や週間で利用者の変動が大きい事、ランニングコストが安いシステムが望ましい事などの理由によりソフィールが採用されました。

場所：広島県東広島市黒瀬町丸山
施工年月：2016年3月
人 槽：128人槽
汚水量：3.9m³/日
発注者：東広島市役所
仕 様：処理水放流

- 1 公園の案内図
- 2 トイレ・休憩棟
- 3 トイレ・休憩棟・ソフィール全景
- 4 消毒槽
- 5 公園の風景
- 6 一次処理槽、土壌浸潤槽

ホームページにも掲載しています

最新の施工事例を随時更新しています！
用途別の納入事例もご紹介していますので、是非ご覧ください。

<https://www.alcoinc.co.jp/mizu/sofil/>

ソフィール 実績

検索

「ソフィール実績」で検索！



浜河内緑地公園

山口県山陽小野田市

旧小野田市の「緩衝緑地計画」の始まりの地である浜河内緑地公園は公害や災害を防止すると共に、緑あふれる快適な環境都市づくりを目指し、昭和52年に整備されました。広さ20.3ヘクタールの公園内には、テニスコート8面、散策路、芝広場、休憩広場があり、クスノキやアラカシなどを主体とした樹林帯なども有しています。遠足や運動会の場としても幅広く利用され、地域住民に親しまれる公園です。

- 1 トイレ・休憩棟
- 2 テニスコート
- 3 消毒槽・土壌浸潤槽



本公園のテニスコートと管理棟に隣接した公衆便所はもともと汲取り便所が設置されていましたが、利用者の利便性などに配慮して水洗トイレが建て替えられることになりました。

それに伴う浄化槽の検討では、テニス大会などが定期的に開催される事など負荷変動が大きな施設である事やランニングコストが安いこと等の理由によりソフィールが採用されました。

場所：山口県山陽小野田市大字小野田
施工年月：2017年3月
人 槽：112人槽

汚水量：2.1m³/日
発注者：山陽小野田市役所
仕 様：処理水放流

岐阜県営養老公園

岐阜県養老郡養老町高林

開園は1880年(明治13年)と古く、1956年(昭和31年)に岐阜県営の都市公園となりました。公園内には、日本の滝百選でもあり滝の水がお酒になったという親孝行の伝説「養老孝子伝説」で有名な“養老の滝”や、今や“インスタ映え”の人気スポットとなっている「養老天命反転地」などを有し、多くの観光客が訪れます。また桜・新緑・紅葉と四季を通じて自然美あふれる公園でもあります。



園内テニスコートのリニューアル整備により利用者が増加傾向となる中、更なる利用客UPを目指し、既設トイレの増設と改修を計画する事になりました。既設浄化槽は老朽化が激しく下水道接続は困難であった為、浄化槽の更新が必要となり、様々な要素(①負荷変動への対応力②省エネ効果③環境への配慮)からソフィールの優位性を評価頂き、採用となりました。

場所：岐阜県養老郡養老町高林
施工年月：2018年3月
人 槽：96人槽
汚水量：2.5m³/日
発注者：岐阜県大垣土木事務所
仕 様：処理水放流

“ソフィール”とは？

ソフィールは環境に優しい汚水処理システム『土壌微生物膜高度処理浄化槽』です。わずかな消費電力で高度な汚水処理ができ、維持管理が容易でランニングコストが安く、利用者の変動が大きい施設でも安定した処理を行えます。



処理水を循環利用することにより防災対応型トイレとしても利用可能で、放流先の無い場所や環境に配慮したい場所にも最適な浄化槽です。

環境省 平成28年度環境技術実証事業(ETV事業)
ソフィールは自然地域トイレ処理技術分野の実証試験を実施しました



雨水貯水・活用システム“アメリオ”とは？

アメリオはタンク内に雨水を貯水し、微生物で水質を浄化・維持するシステムです。整雨レベルⅣ(洗面・シャワー・風呂利用できるレベル※国土交通省雨水の利用推進に関するガイドライン)を目標水質とし、綺麗な雨水はトイレ洗浄水や植物の散水、洗濯水、クーリングタワー補給水、災害用非常用水など、さまざまな用途で有効活用できます！

【浄化技術】
立命館大学・ワコール・機メタルファンテックの特許技術(アルコ機が実施許諾契約済)

